
第1回 聖書に親しむ会

聖書とは何？

日時 2022年10月25日(火) 10:30～11:30

場所 本館大会議室

担当 学園宗教主任 鳴坂明人

プログラム 黙祷、讃美歌、聖書、祈禱、講話、歓談

讃美歌

聖書 ヨハネによる福音書 5章39～40節(新約p173)

1. コメント

- ・聖書(正典、「ものさし」)は誰のもの
- ・ユダヤ教の聖書 旧約聖書(タナク)のみ(目次の違い)
- ・ローマ・カトリック教会の聖書 旧約聖書+新約聖書+旧約聖書続編
- ・プロテスタント教会の聖書 旧約聖書+新約聖書

(1) 聖書は「ランドマーク、書物の中の書物」

- ・旧約聖書は1000年以上の期間にわたり書かれ、その1000年の中近東の政治・文化社会を反映した書物
- ・新約聖書は約100年の期間に書かれ、ギリシア・ローマ世界と同化しつつ、また拒絶し完成された書物

(2) 翻訳され続ける聖書

- ・聖書は当初から翻訳され、多様な言語に現在も翻訳作業は継続中。
- ・旧約聖書: 39巻(49巻) ユダヤ教正典: AD.90年
ヘブライ語訳聖書→アラム語訳聖書→ギリシア語聖書(70人訳)→古ラテン語訳聖書
→ウルガタ訳聖書(1546年 ローマ・カトリック教会の公式聖書)、ローマ・カトリック教会は1964年以降、多数の言語に翻訳
- ・新約聖書: 27巻 キリスト教正典: A.D.495年
ギリシア語→16世紀以降、多数の言語
- *イエスはアラム語(シリア・メソポタミア地方の言語) ヘブライ語、ギリシア語、ラテン語

2. まとめ

- ・聖書に親しむこと
- ・現代世界の「資本主義」、「民主主義」、「基本的人権(信教の自由)」等の制度、芸術、文学、思想、倫理等の基本は聖書の思想と密接な関りがある。
- ・聖書は神が語られ、神の言葉として聞く書物(神と対話する人間)
- ・聖書は誰のものか? 神のもの